

仙台市地域公共交通計画 ～施策の取組み状況について～

取組施策一覧（全40取組）

⇒本資料では取組施策一覧の内、令和5年度に新たに実施したものなど代表的な取組を報告

公共交通の基本方針	個別施策	取組内容	エリア		区間			実施計画 策定予定
			みんなで 支える路線 バスエリア	みんなで育む 多様な交通 確保エリア	バス幹線	バス準幹線	フィーダー	
1.公共交通軸の形成・機能強化 2.路線バスの利便性向上	①バス幹線区間・準幹線区間における利便性向上策の実施	1) バス幹線区間及び準幹線区間における事業者間調整	●		●	●		●
		2) バス待ち環境の整備	●		●	●		
		3) 走行環境等の整備	●		●	●		
	②フィーダー区間における利便性向上策の実施	1) フィーダー区間の事業者間調整	●				●	●
		2) 乗り換えに関する情報提供の改善	●				●	●
		3) 乗り換え時刻表の掲示	●				●	●
		4) バス待ち環境の整備	●				●	●
	③既存鉄道の機能強化	1) 仙台駅における乗り換え利便性向上策の実施	●					
		2) 泉中央駅周辺における交通環境改善策の検討	●					
3.地域交通の維持・確保・充実	④地域が主体となった移動手段の確保・充実	1) 地域の实情に合った移動手段の確保		●				●
		2) 地域の移動手段確保について考える意見交換会の実施		●				●
		3) 地域交通を利用しやすい運賃施策等の検討・実施		●				●
⑤地域交通と路線バス等をつなぐ交通結節点整備	1) 地域交通結節点整備		●				●	
	2) 医療施設や商業施設等と連携した乗り継ぎ停留所の設置		●				●	
4.都心回遊交通の強化	⑥公共交通を利用した都心の回遊の促進	1) 都心部における均一運賃制度の検討・実施	●					
		2) 均一運賃制度の更なる利用促進	●					
		3) 公共交通を利用した回遊のあり方検討	●					●
5.公共交通のシームレス化・利用促進等	⑦自動運転等新技術の活用等の検討	1) 自動運転等新技術の活用等の検討	●					
	⑧バス待ち環境整備	1) スマートバス停の導入	●					
		2) バス待ち環境の整備	●					
	⑨公共交通の情報提供や案内誘導の改善	1) 公共交通の情報提供の改善	●	●				●
		2) 駅等交通結節点における案内誘導の改善	●					
		3) 路線バスの共通ナンバリングの導入検討	●	●				●
	⑩運賃施策等による公共交通利用の促進	1) 一日乗車券等の実施	●	●				●
		2) 新たな運賃・乗車券制度の検討	●	●				
		3) 公共交通利用者の優遇策の検討	●	●				
	⑪キャッシュレス決済の利活用の促進	1) ICカード乗車券の利用・導入の促進	●	●				
		2) キャッシュレス決済の検討	●	●				
		3) ICカード乗車券の更なる利便性向上の検討	●	●				
	⑫駅やバス・地下鉄車両等のバリアフリー化	1) 鉄道駅バリアフリー化の推進	●					
		2) 誰にでも使いやすい移動車両等の導入	●	●				
	⑬モビリティ・マネジメント等の推進	1) 住民モビリティ・マネジメント	●					●
2) 転入者モビリティ・マネジメント		●	●					
3) 学生・生徒モビリティ・マネジメント		●	●					
4) 公共交通利用促進イベントの開催		●	●					
5) 小学生への公共交通に関する学習の実施		●	●					
6) パーク&ライド等の推進		●						
⑭MaaSの推進	1) MaaSの推進	●	●					
⑮旅行者等が移動しやすい環境の整備	1) 来訪者向け公共交通施策の実施	●					●	
	2) 来訪者向け交通手段の利用促進	●	●					

評価指標

目標・基本方針	評価指標（案）	頻度	現況値	目標値 （R8（2026）年度末時点）
【目標】 市民との協働により、地域の実情に合った、誰もが利用しやすく質の高い公共交通を持続的に確保し、自由に移動ができる生活の実現とまちなかの賑わい向上をめざします。	・公共交通利用者満足度	毎年	JR・地下鉄 80.2% 路線バス 53.3% 地域交通 86.5% （令和3（2021）年度末）	JR・地下鉄 83.2% 路線バス 56.3% 地域交通 89.5%
	・JR 在来線／地下鉄利用者数	毎年	JR 76 百万人 地下鉄 91 百万人 （令和元（2019）年度末）	JR 76 百万人 （現況値までの回復） 地下鉄 100 百万人
	・市内を運行する路線バス事業者の営業収支比率	毎年	・公営交通 67.9% ・民間交通事業者 83.9% （令和元（2019）年度末）	・公営交通 71.7% ・民間事業者 経営の健全化
【基本方針1】 公共交通軸の形成・機能強化	・バス幹線区間、バス準幹線区間、フィーダー区間を運行するバスの利用者数	毎年	47 百万人 （令和元（2019）年度末）	47 百万人 （現況値までの回復）
	・市内を運行する路線バス事業者の路線バスの1便あたり利用者数	毎年	27.4 人／便 （令和元（2019）年度末）	27.4 人／便 （現況値までの回復）
【基本方針2】 路線バスの利便性向上	・実施計画の策定及び実施	毎年	—	実施計画の策定及び実施
【基本方針3】 地域交通の維持・確保・充実	・地域との意見交換実施地区数	毎年	10 地区 （令和3（2021）年度末）	15 地区
	・地域交通の導入地区数	毎年	4 地区 （令和3（2021）年度末）	10 地区
	・地域交通利用者数（試験運行等を含む）	毎年	8,428 人（2 地区） （令和元（2019）年度末）	19,710 人
【基本方針4】 都心回遊交通の強化	・都心部歩行者通行量	毎年	平日 40,062 人 休日 49,007 人 （令和元（2019）年度末）	平日 45,000 人 休日 55,000 人
	・都心における公共交通利用者数	毎年	164 万人 （令和元（2019）年度末）	164 万人 （現況値までの回復）
【基本方針5】 公共交通のシームレス化・利用促進	・せんだい市バス・地下鉄アクセスナビ件数	毎年	19 百万件 （令和元（2019）年度末）	19 百万件 （現況値までの回復）
	・キャッシュレス決済乗車券利用率（路線バス）	毎年	91.8% （令和元（2019）年度末）	95.0%
	・低床バス（ノンステップバス）の導入率	毎年	75.4% （令和元（2019）年度末）	96.0%

効果を与える評価指標

【目標】	【基本方針1】	【基本方針2】	【基本方針3】	【基本方針4】	【基本方針5】

- ①バス幹線・準幹線区間における利便性向上策の実施
 - 1) バス幹線区間及びバス準幹線区間における事業者間調整
- ⑨公共交通の情報提供や案内誘導の改善
 - 1) 公共交通の情報提供の改善

【八木山ラインのダイヤ調整】

- ・運行事業者：仙台市交通局、宮城交通株式会社
- ・運行時間：土休日を含む全日
- ・実施内容：最大待ち時間の短縮及びパターン化された利用しやすいダイヤ設定

【休日ダイヤ】



【公共交通ネットワーク図】

取組内容

調整前の時刻表



調整後の時刻表



【ポケット時刻表】

- ダイヤ調整により、最大待ち時間を短縮するとともに、概ね15分間隔の運行となることで、利用しやすいダイヤとなる。
- **最大待ち時間** : 【下り 33分 → 30分】**3分短縮** 【上り 35分 → 25分】**10分短縮**
- 平均最大待ち時間 : 【下り 21.5分 → 19.2分】**2.3分短縮** 【上り 21.4分 → 17.3分】**4.1分短縮**

効果を与える評価指標

【目標】	【基本方針1】	【基本方針2】	【基本方針3】	【基本方針4】	【基本方針5】
●	●	●			

R6年度以降の予定

- 八木山ラインの利用促進に向けた沿線住民とのコミュニケーションや周知広報の実施
- 八木山ラインの運賃等を含めたサービスの調整による利便性向上の検討
- 八木山ライン以外のバス幹線・準幹線区間への展開の検討

③既存鉄道の機能強化

1) 仙台駅における乗り換え利便性向上策の実施

⑨公共交通の情報提供や案内誘導の改善

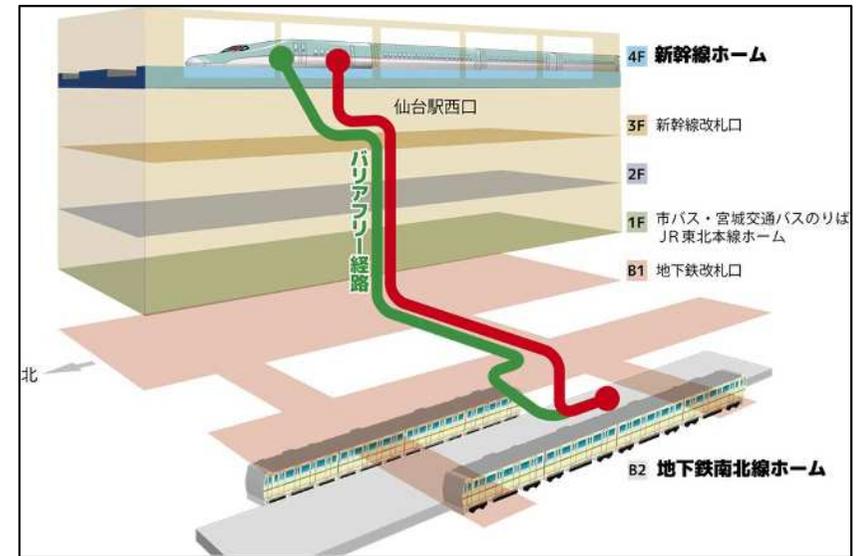
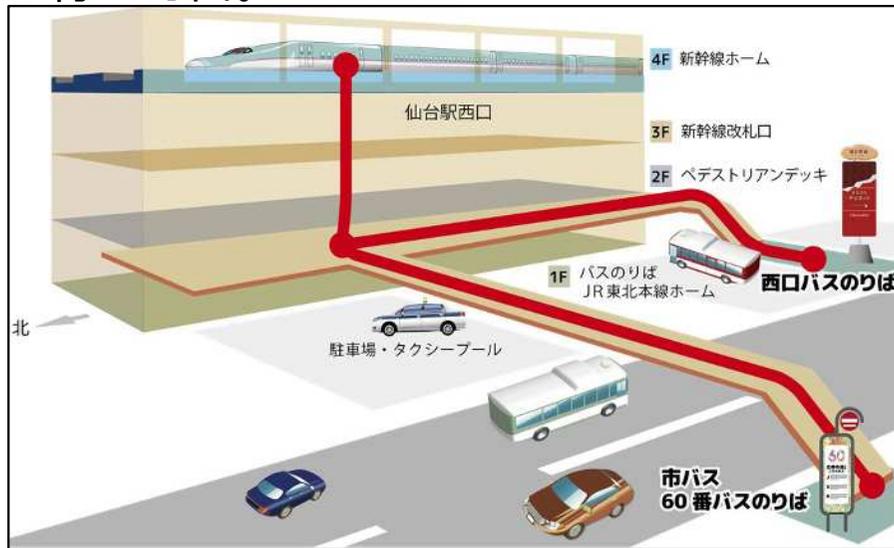
2) 駅等交通結節点における案内誘導の改善



【仙台駅乗り継ぎ案内動画作成】

仙台市の玄関口である、仙台駅は、JR・地下鉄・路線バスや商業施設等が複雑に繋がっており、「移動の乗り継ぎ等が分かりづらい」との声。これまで作成してきた、初めて仙台駅をご利用される方でも分かりやすい「乗り継ぎ案内動画」に新たに新幹線中央改札から仙台駅西口バス乗り場(まちのり「チョコット」、60番乗り場)へのルートや地下鉄南北線ホームへのバリアフリールートを追加。あわせて、一部の動画は外国人来訪者向け(英語版)も作成。最も再生されている動画の視聴回数は約2.4万回。

取組内容



仙台駅乗り継ぎ案内動画経路 (イメージ)

効果を与える評価指標	【目標】	【基本方針 1】	【基本方針 2】	【基本方針 3】	【基本方針 4】	【基本方針 5】
		●	●			
R6年度以降の予定	▶ 継続して乗継動画を作成					

③既存鉄道の機能強化

1) 仙台駅における乗り換え利便性向上策の実施

⑨公共交通の情報提供や案内誘導の改善

2) 駅等交通結節点における案内誘導の改善



西口バスのりば

④地域が主体となった移動手段の確保・充実

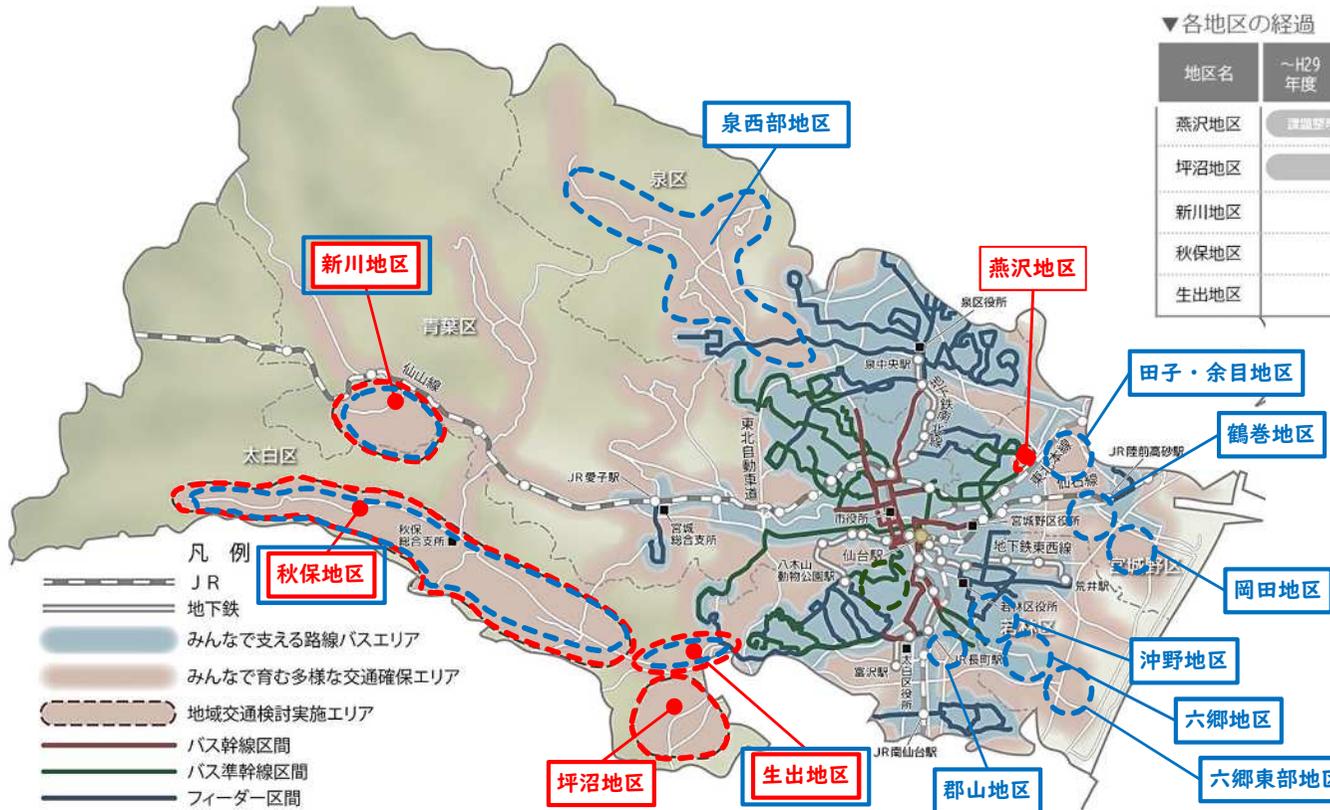
- 1) 地域の実情に合った移動手段の確保
- 2) 地域の移動手段確保について考える意見交換会の実施

↓地区の詳細はこちら↓



【地域との意見交換及び地域交通の導入】

- ◆ 地域交通の導入地区数：5地区
- ◆ 地域との意見交換実施地区数：11地区（導入地区を含む累計）



▼各地区の経過

地区名	～H29年度	H30年度	H31年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
燕沢地区	課題整理等	試験運行等		本格運行				
坪沼地区	課題整理等		試験運行等			本格運行		
新川地区			課題整理等	試験運行等		本格運行		
秋保地区	課題整理等		試験運行等					
生出地区			課題整理等		試験運行等			

- ・岡田地区、鶴巻地区
⇒岡田・鶴巻地区としてR5.4組織設立
- ・田子・余目地区
⇒R5.4組織設立
- ・六郷東部地区
⇒R5.4組織設立
- ・郡山地区
⇒郡山・八本松地区としてR5.10組織設立

- 凡例
- 本格運行及び試験運行実施中
 - 地域との意見交換実施地区

取組内容

効果を与える評価指標

【目標】 【基本方針1】 【基本方針2】 【基本方針3】 【基本方針4】 【基本方針5】



R6年度以降の予定

➤ 継続して地域との意見交換を行い地域主体の移動手段の確保に取り組む

- ⑥公共交通を利用した都心の回遊の促進
 - 3) 公共交通を利用した回遊のあり方検討
- ⑮旅行者等が移動しやすい環境の整備
 - 1) 来訪者向け公共交通施策の実施

【仙台都心循環線（仙台駅前～仙台駅前間）の新設】

- ・運行事業者:宮城交通株式会社
- ・運行時間:始発9:00～最終17:40(18便/日)
- ・実施内容:仙台駅を起点とした愛宕上杉通、定禅寺通、
晩翠通、青葉通を周回する仙台都心循環線の運行
 - 都心循環線の運行により、市民や来訪者の利便性向上⇒**都心の回遊促進**
 - 都心循環線と重複する他系統の将来的な**運行効率化**が見込まれる



【車両全面】



【車両後方】

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
仙台駅前(3番のりば)	9:00	9:20	9:40	10:00	10:20	10:40	12:30	12:50	13:10	13:30	13:50	14:10	16:00	16:20	16:40	17:00	17:20	17:40
ハピナ名掛丁入口	9:03	9:23	9:43	10:03	10:23	10:43	12:33	12:53	13:13	13:33	13:53	14:13	16:03	16:23	16:43	17:03	17:23	17:43
本町二丁目	9:04	9:24	9:44	10:04	10:24	10:44	12:34	12:54	13:14	13:34	13:54	14:14	16:04	16:24	16:44	17:04	17:24	17:44
錦町公園前	9:08	9:28	9:48	10:08	10:28	10:48	12:38	12:58	13:18	13:38	13:58	14:18	16:08	16:28	16:48	17:08	17:28	17:48
定禅寺通市役所前	9:10	9:30	9:50	10:10	10:30	10:50	12:40	13:00	13:20	13:40	14:00	14:20	16:10	16:30	16:50	17:10	17:30	17:50
メディアテーク入口	9:12	9:32	9:52	10:12	10:32	10:52	12:42	13:02	13:22	13:42	14:02	14:22	16:12	16:32	16:52	17:12	17:32	17:52
東北公済病院・戦災復興記念館前	9:14	9:34	9:54	10:14	10:34	10:54	12:44	13:04	13:24	13:44	14:04	14:24	16:14	16:34	16:54	17:14	17:34	17:54
晩翠草堂前	9:16	9:36	9:56	10:16	10:36	10:56	12:46	13:06	13:26	13:46	14:06	14:26	16:16	16:36	16:56	17:16	17:36	17:56
青葉通一番町駅	9:17	9:37	9:57	10:17	10:37	10:57	12:47	13:07	13:27	13:47	14:07	14:27	16:17	16:37	16:57	17:17	17:37	17:57
あおば通駅	9:18	9:38	9:58	10:18	10:38	10:58	12:48	13:08	13:28	13:48	14:08	14:28	16:18	16:38	16:58	17:18	17:38	17:58
仙台駅前(降車場)	9:21	9:41	10:01	10:21	10:41	11:01	12:51	13:11	13:31	13:51	14:11	14:31	16:21	16:41	17:01	17:21	17:41	18:01



取組内容

効果を与える
評価指標

【目標】 ● 【基本方針1】 ● 【基本方針2】 ● 【基本方針3】 ● 【基本方針4】 ● 【基本方針5】 ●

R6年度
以降の予定

➤ 利用促進に向けた周知広報や利用者の分析

- ⑥公共交通を利用した都心の回遊の促進
 - 3) 公共交通を利用した回遊のあり方検討
- ⑮旅行者等が移動しやすい環境の整備
 - 1) 来訪者向け公共交通施策の実施

【仙台都心循環線 チラシ・ポスターの作成】

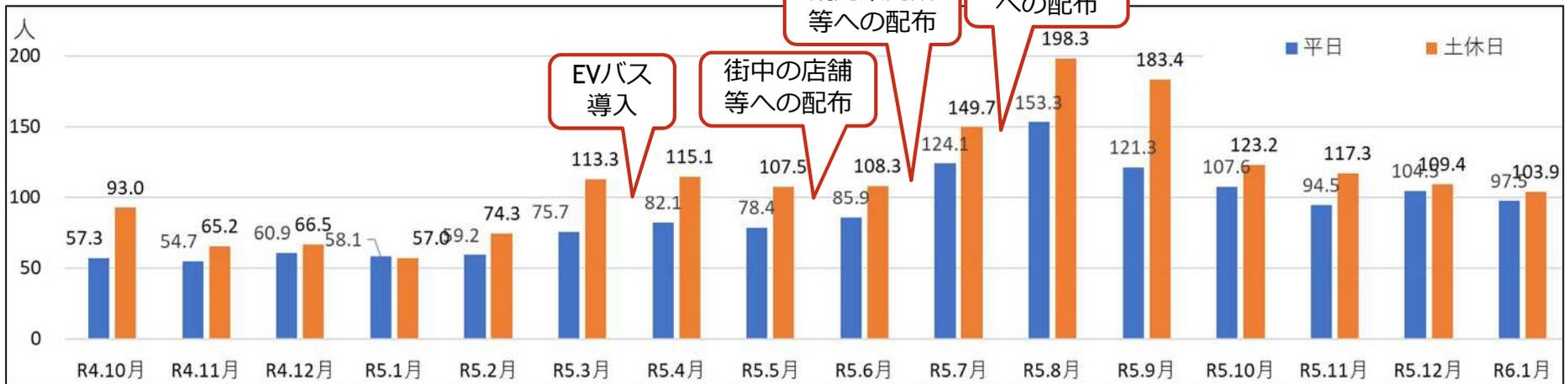
都心の回遊を促進し、賑わい向上につなげるため、子育て世代をターゲットとしたチラシ及びポスターを作成。

市内全ての小学校、児童館、幼稚園、保育所及びのびすく等にチラシ約90,000枚、ポスター約400枚の配布。

また、仙台商工会議所や仙台観光国際協会の協力により宮城交通作成のチラシも配布。



取組内容



平日、休日別・月別・1日平均乗車人員

⑦自動運転等新技術の活用の検討

1) 自動運転等新技術の活用の検討

【青葉山グリーン回遊プロジェクト】

- ・協力事業者: パシフィックコンサルタンツ株式会社、A-Drive株式会社、アイサンテクノロジー株式会社、株式会社日立製作所
- ・調査日時: 令和6年2月11、12、17、18日の4日間
- ・実施内容: 青葉山エリアにおいて自動運転のEVバスを運行するサービスの実証・実装に向けた事前調査として、自動運転技術を搭載したEVバス車両を手動で運行し、自動運転に必要な周辺環境のデータ収集・分析等により技術的課題や利用客のニーズ等の調査を実施。



EVバス

取組内容



運行マップ

■ 2月11日(日・祝) 注) 2月11日(日・祝)は仙臺緑彩館～仙台城跡間のみ運行です。

仙台城跡方面									
仙臺緑彩館	午前中の運行はなし	13:05	13:35	14:05	15:05	15:35			
仙台城跡		13:10	13:40	14:10	15:10	15:40			
仙臺緑彩館方面									
仙台城跡	午前中の運行はなし	13:15	13:45	14:15	15:15	15:45			
仙臺緑彩館		13:20	13:50	14:20	15:20	15:50			

■ 2月12日(月・振休)、17日(土)、18日(日)

仙台城跡方面										
国際センター駅	9:00	9:30	10:30	11:00	11:30	13:00	13:30	14:00	15:00	15:30
仙臺緑彩館	9:05	9:35	10:35	11:05	11:35	13:05	13:35	14:05	15:05	15:35
仙台城跡	9:10	9:40	10:40	11:10	11:40	13:10	13:40	14:10	15:10	15:40
国際センター駅方面										
仙台城跡	9:15	9:45	10:45	11:15	11:45	13:15	13:45	14:15	15:15	15:45
仙臺緑彩館	9:20	9:50	10:50	11:20	11:50	13:20	13:50	14:20	15:20	15:50
国際センター駅	9:25	9:55	10:55	11:25	11:55	13:25	13:55	14:25	15:25	15:55

運行ダイヤ

効果を与える評価指標	【目標】	【基本方針1】	【基本方針2】	【基本方針3】	【基本方針4】	【基本方針5】
	●					
R6年度以降の予定	➤ 今回の調査結果をもとに、自動運転サービス実証実験及び社会実装を目指していく					

⑩ 運賃施策等による公共交通利用の促進

2) 新たな運賃・乗車券制度の検討

取組内容	【新たな学生フリーパス制度】																				
	券の名称	<small>フリープラス</small> せんだいバスFREE+																			
	券の仕様	学生・生徒・児童が路線バスを乗り放題とする定期乗車券 (IC乗車券イクスカで発行)																			
	対象事業者	宮城交通及び仙台市交通局																			
	対象区間	<ul style="list-style-type: none"> ● 宮城交通の仙台市に関わる路線 (乗車停留所又は下車停留所が仙台市内であれば、乗り放題対象) ● 市バス全路線 ※高速バス、観光シティループバス、楽天シャトルバスを除く 																			
	対象者	対象学校等に通学する学生・生徒・児童(一部専門学校等も含む) ※仙台市外にお住まいの方も購入が可能																			
	対象学校等	小学校・中学校・高校・大学や、宮城交通及び仙台市交通局の双方が通学定期販売を認定した学校等																			
	販売価格	<table border="1"> <thead> <tr> <th>有効期間</th> <th>大人</th> <th>小児</th> <th>福祉割引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1カ月</td> <td>8,000円</td> <td>4,000円</td> <td>5,600円</td> </tr> <tr> <td>3カ月</td> <td>24,000円</td> <td>12,000円</td> <td>16,800円</td> </tr> <tr> <td>6カ月</td> <td>48,000円</td> <td>24,000円</td> <td>33,600円</td> </tr> </tbody> </table>					有効期間	大人	小児	福祉割引	1カ月	8,000円	4,000円	5,600円	3カ月	24,000円	12,000円	16,800円	6カ月	48,000円	24,000円
有効期間	大人	小児	福祉割引																		
1カ月	8,000円	4,000円	5,600円																		
3カ月	24,000円	12,000円	16,800円																		
6カ月	48,000円	24,000円	33,600円																		
利用開始時期	令和6年10月1日(火)予定																				
効果を与える評価指標	【目標】	【基本方針1】	【基本方針2】	【基本方針3】	【基本方針4】	【基本方針5】															
	●	●				●															
R6年度以降の予定	➤ 制度開始及び開始後の利用促進に向けた周知広報の実施																				

⑬モビリティ・マネジメント等の推進

1) 住民モビリティ・マネジメント

【地域住民向け公共交通利用促進の実施】

- ▶ 地域と連携した取り組みとして、路線バス沿線地域において、地域主催のイベント等で、模型を使った公共交通利用の模擬体験や自動車と公共交通のメリット・デメリットを学ぶことができる交通すごろく等を行った。

取組内容

【?カード】

<p>バスに乗ったら、自分でクルマを運転するよりも安心・かいてきに動きました!</p> <p>GOOD ⇒ 3マス進む</p>	<p>時間どおりにバスが来ない! 待ち合わせにおくれちゃった...</p> <p>BAD ⇒ 3マスもどる</p>
<p>たくさん買い物をして荷物が多くなったけど、クルマだから楽に運べた! もっと買い物しちゃおう!</p> <p>GOOD ⇒ 2マス進む</p>	<p>クルマがいっぱい! 全ぜん進まなくて待ち合わせにおくれちゃった...</p> <p>BAD ⇒ 2マスもどる</p>

【イベント風景】

ポイント1点
【施設カード】

震災遺構 仙台市立荒浜小学校
しんさいいこう せんたいしりつあらかはましようがっこう

2011年3月11日に発生した東日本大震災で被災した小学校です。2階まで押し寄せた津波の痕跡を鮮明に残した校舎と、被災後の様子を写した写真も展示されており、震災の教訓と地域の記憶を、後世へ伝えています。

【震災体験・バス停】
仙台市営バス 荒浜小学校前停留所
※地下鉄東西線「荒浜駅」から徒歩です。

効果を与える評価指標	【目標】	【基本方針1】	【基本方針2】	【基本方針3】	【基本方針4】	【基本方針5】
	●	●				●
R6年度以降の予定	▶ 地域住民と連携を図り、継続的な取組実施					

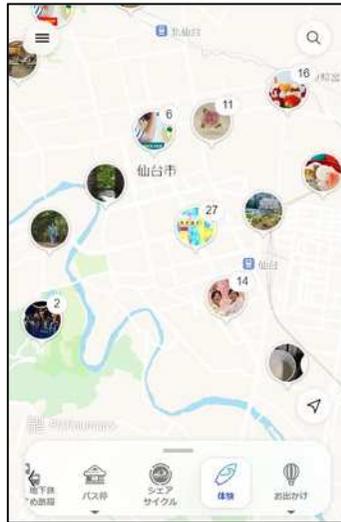
⑭ M a a S の推進

1) MaaSの推進

【仙台MaaSデジタルマップの本格運用】

- ▶ 移動目的となる観光情報と移動手段となる公共交通機関の情報を面的に発信するデジタルマップを構築し、令和5年10月30日より本格運用を開始。
- ▶ 市民や来街者の外出意欲を創出するおでかけスポット情報とともに、複数の公共交通機関について路線図や時刻表等をまとめて掲載することにより、公共交通のシームレス化・利用促進に寄与。

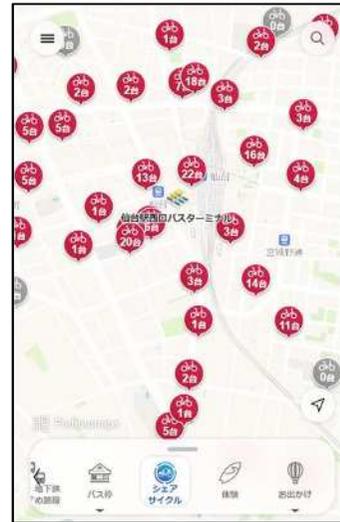
取組内容



仙台市近郊のおでかけ情報



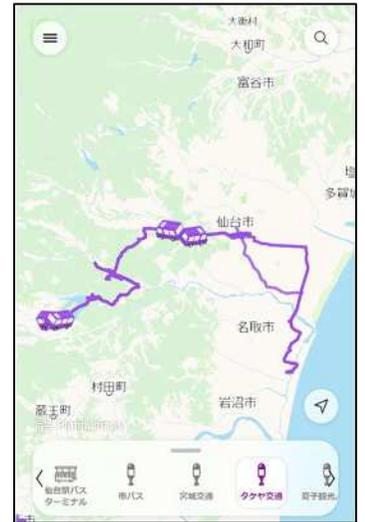
スポット毎の詳細情報



シェアサイクルのポート情報



西口バスターミナルのバス停



GTFS-RTとの連携

効果を与える評価指標

【目標】 【基本方針 1】 【基本方針 2】 【基本方針 3】 【基本方針 4】 【基本方針 5】

●

●

●

R6年度以降の予定

- ▶ 更なるコンテンツの充実を図るとともに、市民の認知度向上に努める。

⑭ M a a S の推進

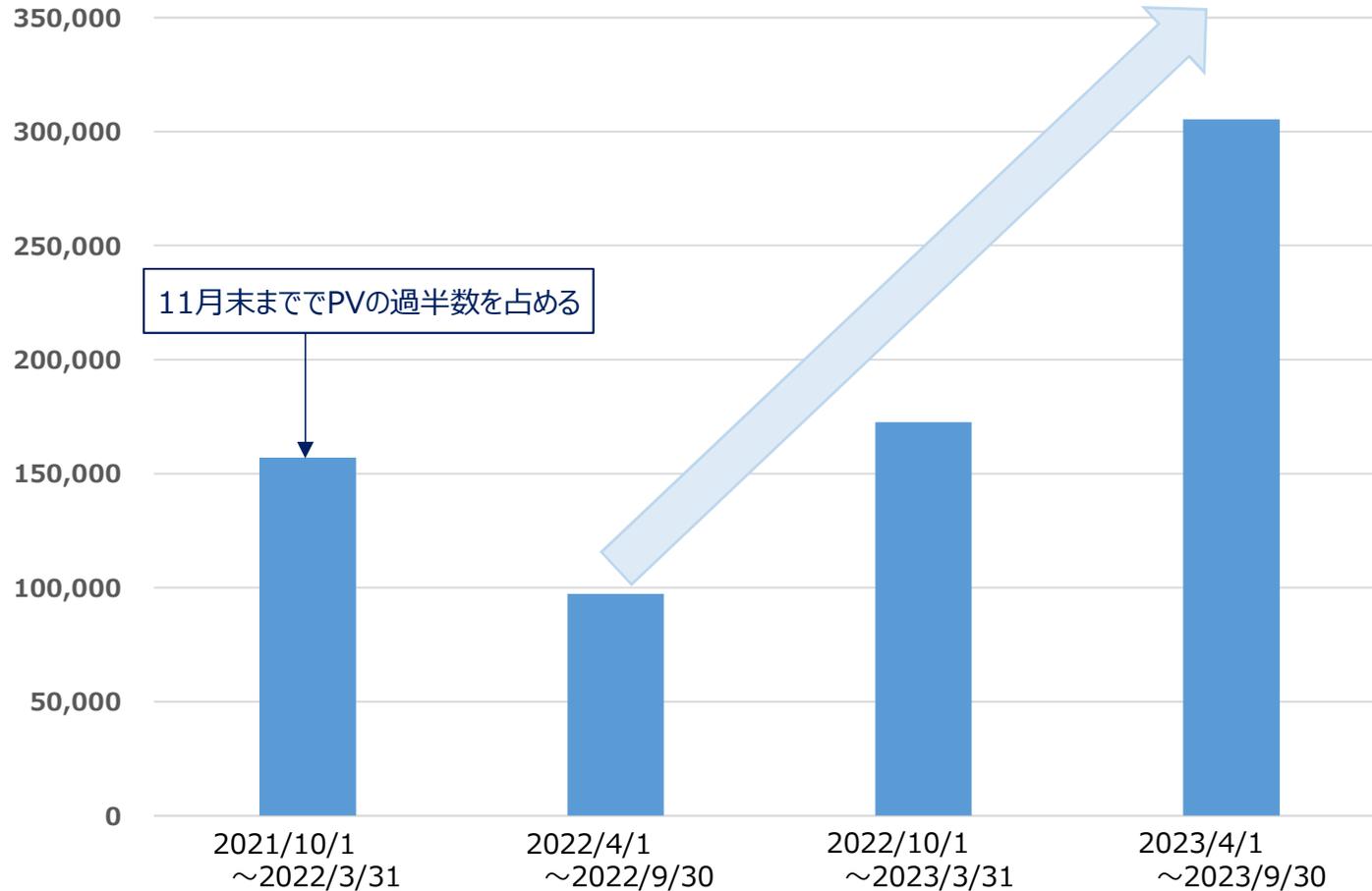
1) MaaSの推進

【これまでの実績～Webサイト閲覧数～】

- 2023年4月1日から9月30日までのPV数は**約30万PV**（前年度同月比**約3倍**）
- 過年度実績との比較は以下のとおり

■ ポータル・アプリケーションへのアクセス状況推移（2021/10/1～2023/9/30）

プレビュー数/6ヶ月



↓ポータルサイト↓



取組内容

⑭ M a a S の推進

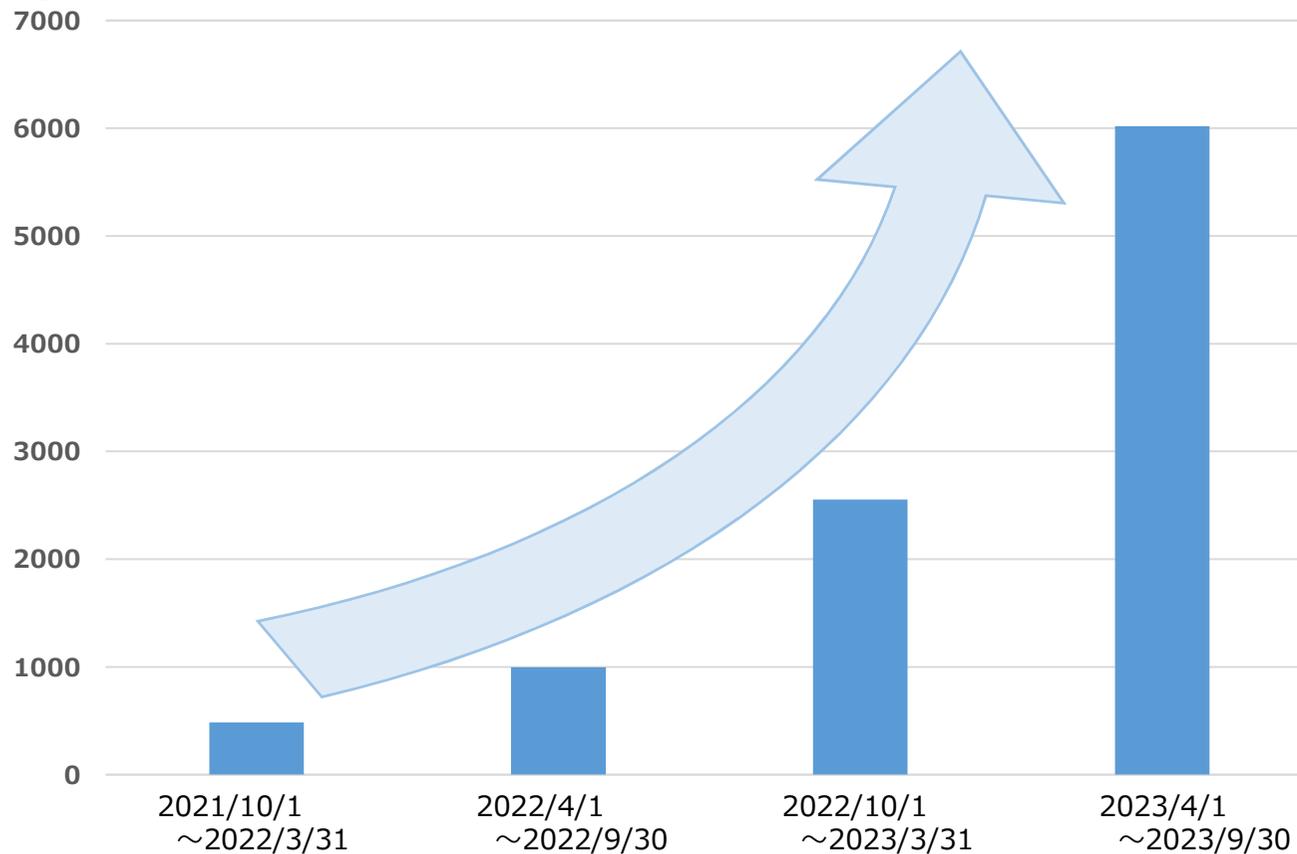
1) MaaSの推進

【これまでの実績～デジタルチケット販売数～】

- 2023年4月1日から9月30日までの販売枚数は**約6千枚**（前年度同月比**約6倍**）
- サービス開始からの累計販売枚数は**1万枚**を突破

■ チケット販売実績の推移（2021/10/1～2023/9/30）

チケット販売数/6ヶ月



取組内容

集計期間